

【日本医科大学付属病院 がん化学療法レジメン】

《無断転載禁止》

レジメン番号：CRC-101

対象疾患	レジメン名称	コース期間	総コース数	適応	催吐リスク	根拠
大腸がん	mFOLFOX6	14日間	規定なし	<input checked="" type="checkbox"/> 進行/再発 <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 放射線併用化学療法 <input type="checkbox"/> その他	中	J Clin Oncol 18: 2938-, 2000 Ann Oncol 16: 425-, 2005 J Clin Oncol 22: 23-, 2004 J Clin Oncol 22: 229-, 2004

	薬品名	投与量	投与経路	投与時間	Day														
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	
①	デキサート アロキシ 生理食塩液	6.6mg 0.75mg 50mL	点滴静注	15分	↓														
②	レボホリナート* 5%ブドウ糖液	200mg/m ² 250mL	点滴静注	120分	↓														
③	エルプラット* 5%ブドウ糖液	85mg/m ² 250mL	点滴静注 (側管)	120分	↓														
④	5-FU 5%ブドウ糖液	400mg/m ² 50mL	点滴静注	5分	↓														
⑤	5-FU 生理食塩液	2400mg/m ² 適量	点滴静注	46時間	→														
*②と③は同時に2時間かけて投与																			

<注意事項/備考>

- ✓ 原則として、皮下埋め込みポートより投与
- ✓ オキサリプラチンはレボホリナートの側管から同時に投与
- ✓ 相互作用：フェニトイン、ワルファリンなどとの併用で、5-FUの血中濃度上昇の可能性
- ✓ 過敏症（L-OHP）：7-8コース前後で頻度上昇、症状は呼吸苦、かゆみ、発赤など
- ✓ 末梢神経障害（L-OHP）：急性（寒冷刺激で誘発）と慢性（知覚異常を伴う機能障害、総投与量850mg/m²より頻度上昇）
- ✓